

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんばんは、常木らくだです。  
ふと気がつけば、早くも2月ですね。

まずは毎月恒例の、パブー版をご紹介。  
おいしそうな紅しゃけ色の表紙が目印です。

らくだ図書館（25）  
<http://p.booklog.jp/book/82166>

ところで、以前から気になっていたアルファポリスに、このブログ「らくだ図書館」を登録してみました。

アルファポリスHP  
<http://www.alphapolis.co.jp/>

目指す目標は、ずばりコレ！  
【24hに1500ポイント以上集めたら、書籍出版の可否を審査してもらえる】

色々と条件がありますが、まあザックリと簡単に言えば、1日に1500人ほど集客できるサイトなら、書籍化&出版を検討してもらえるわけですね。

今まで小説だけかと思っていましたが、ブログでも参加可能だと、今日調べて初めて知りました（汗）

そんなわけで、さっそく日記カテゴリーに登録。

1日に1500人って高い壁ですが、登録しておいて損になることはないので、あまりガツガツせずマイペースを目指してみようと思います。

そしてもちろん、ブログの更新と同時に、執筆の方も頑張ろうと思います！

昨日登録したアルファポリスで、さっそくマイページを作りました！

<http://www.alphapolis.co.jp/author/detail/127141378/>

差し出がましいとは思いますが、昨日チラリと話した書籍化について、もう少し詳しく説明いたします。

まず前提として、皆様が当ブログを訪問すると、自動的に1ポイントが加算されます。  
普通に見るだけで大丈夫で、特別な操作は必要ありません。

カウントされるのは、ページビュー数ではなく、ユニークユーザーの数です。

1度にたくさんの記事を読んだり、同じ日に何度も訪問していただいても、1日1ポイントしか入らないわけです。(アクセスが増えれば、私自身は、もちろん嬉しいですが)

まあつまり、1日1回「らくだ図書館」を見ると、自動的にポイントが加算されて、そのうち書籍化されるかもしれない！ということですね。

いかがですか？

応援したくなつたでしょう？

ちなみに上のページで見られますが、現在のポイントは100ptくらいです。

1日1500ptを越えた場合、出版申請（確約ではなく審査）可能になります。

宣伝ばかりになっても本末転倒なので、アルファポリスのPRはこれくらいでやめますが、皆様のアクセスが書籍化に繋がるかもしれないので、是非ともお力を貸していただければと思います。

どうぞよろしく申し上げます！

本日は節分です。

節分といえば「豆まき」です。

去年も書いたんですが、ウチの母は大豆の代わりに、落花生をまくんですよね。

いや……。

豆っちゃ豆だけど、それは違うんじゃない……。

しかも、部屋中に落花生をまかれた上、「年齢の数だけ食べるように」と言われる始末。

えっと？

伝統風習を装った、嫌がらせですか？

しかしコレ、気になって調べてみたら、落花生を投げる地域もあるようで（汗）

もちろん家庭によっても違うでしょうが、関東以西は主に大豆で、東北より北では落花生が多いそうです。

知らなかった！

そう言われてみれば、母の出身地は東北だ！

ところ変われば、風習も変わるものですね。

今までずっと、節分のたびに母を疑って、悪いことをしてしまいました。

でもやっぱり、部屋の中に落花生が転がっていると、どこか落ち着かない感じはしますけれど……。

そんなこんなで、本日は豆の話でした。

大豆派と落花生派、皆様はどちらでしょうか。

こんばんは、常木らくだです。

アルファポリスの話ばかり続いてすみませんが、ポイントを集める以外にも、メルマガを発行して書籍化を目指す方法もあるようですね。

その場合、必要な数は3000部。  
つまり、3000名に登録されたら、書籍化への道が見えてくるわけです。

厳しいっすね……。  
1日に1500ポイントより、もっと大変な気がします……。

まあでも、目標があるって、いいことですよ！

自分は本当にブログを書くのが大好きで、投稿をやめても「らくだ図書館」は続けようと思っているくらいなので、焦らず長い目でやっていこうと思います。

あとそれから、毎年12月には、エッセイ・ブログ大賞が開催されるようですね。

そちらの方は通常の閲覧ポイントに加え、読者様の投票が強力な後押しになるようなので、時期がきたらエントリーしようかなーと。

とはいえまだ1年近くあるので、もっと皆様に愛されるサイトに進化できるよう、真剣に取り組んでいきたいです。

うーん！  
燃え上がるブログ熱！

それと同時に、充実した記事を提供するためにも、本業の小説投稿の方も頑張っていこうと思います。

## 創作イベント - 2014.02.05 Wed

---

活字主体の創作イベントというと、文学フリマが思い浮かびますが、東京まで行くのは大変だなあ……。

と思っていたら、なんとこの秋に、大阪で開催されるじゃないですか！

【開催日】 2014年9月14日（日）

【会場】 堺市産業振興センター イベントホール

【ホームページ】 <http://bunfree.net/>

しかもよく見たら、2013年の4月にも、大阪で開催されていたんですね。

行きたかったよ！

気付くの遅すぎだけど！

しかも文学フリマは、入場無料ですからね。

会場の熱気を直接肌で感じたら、創作意欲が湧くこと請け合いなので、是非とも足を運んでみようと思います。

ってかマジで、前回のイベント行きたかったわー。

アルファポリスも、もっと早く登録しておけばよかったしー。

自分は情報収集のアンテナが低いので、送りたい賞を見つけても締切りが終わってる、ということが頻繁に起こります（汗）

ですが、文フリの大阪開催は、明らかに朗報ですよ！

まだ結構先の話ですが、知ってる人が出店しないかなーとか、一人で勝手にワクワクしております。

## オリンピック開幕 - 2014.02.06 Thu

---

2月6日になりました！

いよいよオリンピックが開幕します！

今夜はフィギュアスケートの団体戦、男子&ペアショートが開催されます。

2月6日（日付は7日）

深夜0：10～3：55（NHK総合）

男子ショートの日本代表には、羽生結弦選手が選ばれました。

12月に開催されたGPファイナル福岡で、ショートの世界最高得点を更新するなど、今シーズン抜群の安定感を見せています。

日本以外のエントリーを見ると、世界選手権3連覇中のパトリック・チャン選手（カナダ）、オリンピック4度目のメダルを目指すプルシェンコ選手（ロシア）など、注目選手がいきなり登場します。

こんな豪華な顔触れの試合を、中継で見られるなんて、最高にぜいたくな話ですよ！

男子だけでなく、ペアも楽しみです。

終わるの朝4時（汗）ですが、頑張って見ようと思います。

フィギュアの団体戦は、明日の開会式を挟んで、9日まで毎夜連続で開催されます。

その後、12日から22日までは、注目の個人戦が放送されます。

執筆時間がなくなることは必至ですが、心から感動すれば、モチベーションが上がりますからね。

放送時間はずーっと深夜ですが、全力で応援しようと思います！

皆様、こんばんは！

本日はオリンピックの開会式です。

例によって日本時間は深夜ですが、力尽きるまで見ようと思います。

さてさて。

スーパーダッシュの評価シートが届きました。

すでに繰り返し書いている通り、結果は1次落ちだったわけですが、とても丁寧で具体案の多い内容でした。

- ・主人公をこういう設定に変えてはどうか
- ・このシーンにこんな会話を加えてはどうか
- ・〇〇の本を参考に読むと役に立つだろう（←自社宣伝ではなく、世界的に有名な本）

等々、1次で落ちたのに10行以上も書いてあって、「ああ、しっかり読んでもらえたんだ」と感じさせるコメントでした。

そういう信頼感があっただけに、1次落ちのショックは大きかったです。選評を読んでようやく気持ちの整理もできて、やっぱり送ってよかったと思い直しました。

そして、スーパーダッシュと同時に、ヒーロー文庫の選評も今日届きました。

ヒーローさんはコメントが短い上に、作品に対する具体的な言及もなく、長い間待つて期待していた分ちょっとションボリ……。

でも、選評をもらえることは、ありがたいですけどね！

とにかく落選した理由がわかって、気持ちの切り替えもできたので、春の締切りへ向けて前進したいです。



9月25日生まれ - 2014.02.08 Sat

---

こんばんは、らくだです。

本日は多くの地域で、雪が積もりましたね。

我が家の周辺は、夜中に少し降ったくらいですが、関東地方は大変な状況になっているようで。

普段は降らない地域で雪が降ると、子供のようにワクワクしてしまいますが、実際は電車が止まったりして大変なので、明日もっと深刻にならないことを祈るばかりです。

さて。

そんな2月8日ですが、一昨日に引き続き、今夜もフィギュアの試合があります。

フィギュアスケート団体戦（アイスダンスSD、女子SP、ペアFS）

夜11:25～翌朝4:05（BS1）

女子ショートの日本代表には、浅田真央選手が選ばれました。

前にもさり気なく主張しましたが、自分は浅田選手と誕生日が一緒です！

9月25日生の天秤座なので、皆様よろしくお願ひします！

……………。

スケートの話に便乗して、ここぞとばかりに、自分の誕生日をアピール。

それはさておき、今夜はアイスダンスが楽しみです。

ペアやアイスダンスって、普段の放送ではカットされてしまうので、ちゃんと全滑走を見られる機会なんてほとんどゼロですからね（泣）

そういう意味でも、オリンピックは素敵です。

3日目にしてすでに寝不足ですが、頑張って最後まで見ようと思います。

皆様、こんばんは。

6日から始まった、オリンピック初のフィギュアスケート団体戦も、本日で終了です。

今夜は23：55から。

男子・女子・アイスダンスのフリーです。

出場選手は、男子は町田樹選手、女子は鈴木明子選手が選ばれました。

アイスダンスは、ショートに引き続き、リード組の登場です。

それにしても、客席のロシアコールが凄まじく、圧倒されてしまうレベルですね。

初日からそう思ったけど、昨日はさらに感じました。

ワグナー選手が得点を待っている間にも、ロ・シ・ア。

浅田選手がコールされる段階になっても、ロ・シ・ア。

会場があんな異常な空気では、いくら真央ちゃんでも、さすがに動揺しちゃうんじゃないのかな？ みたいな。

もちろん彼女は、そんな言いわけは絶対にしないだろうけれど、テレビを見ていて何だかちょっとなあ……って思いました。

名前コール～演技～得点アナウンスまでは、基本的に「その選手の時間」なので、他の選手に声援を送るのは、マナー違反とされる行為なんですけどね。

まあでも、他のロシアの試合ではそんな現象起きないので、ロシアの観客のマナーが特別悪いわけではなく、「それがオリンピック」ということなのかもしれません。

いずれにせよ、男女フリーもアイスダンスも、力いっぱい頑張ってくださいね！

自分は見ているだけですが、今夜も応援しようと思います！

S Dの評価シートについて、サラッとしか書けなかったので、もう少し詳しく掘り下げてみます。

まず先週も書いた通り、「Aの展開をBに変えてはどうか」という感じの、具体的な提案がものすごく多かったです。

5枚受け取りましたが、今回は例外なく、すべてがそうでした。

え？

5本も1次で落ちたのか、って？

ああ、その通りさ！

アイツはバカだと笑ってくれよ！（勝手に逆ギレ）

とにかく、それを読んで思ったのは、

- ・ Aだから落ちたんだな ⇒ 納得
- ・ Bに変えるという手もあるのか ⇒ 新たな可能性
- ・ Bに変えることによって、あんな展開ができるかも？ ⇒ さらなる広がり

という感じ。

普通は1次落ちの選評のコメントって、読んだらショボーンとするものですが（やっぱりダメ出しが多いので）、今回は逆に可能性を感じられました。

結果は落選だったとしても、作品の内容に具体的に触れてもらえると、書いた人間としてはやっぱり嬉しいなあ……と。

最近ドラクエやらオリンピックやらで、小説執筆が完全に停滞していますが、うまくモチベーションに繋げていきたいです。

昨日の評価シートの記事に対して、「5本1次落ちは冗談だろ」と言われましたが、本当の話ですよ！（ニコッ）

しかも、ですねえ。

スーパーダッシュの5枚と同時に、ヒーロー文庫の4枚も届いたんですよ。

何気なく郵便受けを開けたら、自分宛の封筒が9通もあって。

おまけに、どちらの賞も要封筒だから、全部が自分の筆跡一っという。

バカな！

あまりの評価シート欲しさに、幻覚を見ているというのか！？

まあ実際は、幻覚でも何でもなく、それだけ本当に落ちたんですが（ショボン）

しかし、真面目な話、これってスゴイ確率ですよ。

普通は同じ賞でも到着がバラけるのに、1度に9通の評価シートを受け取ったなんて、ギネスブックに登録されていいんじゃないでしょうか。

よーし！

次回は記録更新の10通を目指すんだ！（違）

まあ一つ言えるのは、郵便受けを見たのが自分で、心底よかったということです。

本人筆跡の封筒が1日に9通も届いて、それを家族に見られでもしたら、怪しい活動をしていると思われるちゃいますもんね。

とにかく、評価シート9通という奇跡を起こしたことで、無駄に投稿運を消費したような気がしますが、次回は本当にいい意味での奇跡を起こしたいです。

こんばんは、らくだです。

昨日の記事に対して、「投稿は家族に秘密なの？」というご質問をいただきました。

いいえ。

とっくにバレています。

バレてるけれど隠したい、そんな繊細なワナビ心。

というのも、前に出版社から封筒が来た時に、「印税の明細書？」と聞かれたことがあるんですよ。

あまりにも頻繁に届くもんだから、デビュー済みだと誤解されたく、真面目に質問されてしまって。

いや、あの……。

すべて1次落ちの評価シートです……。

もうね。

ピュアなハートにグサリ、ですよ。

故意の質問だったら腹立たしいし、本気の質問だったらそれはそれで悲しいし、どっちに転んでもショボンみたいな。

そういう意味で、評価シートがメール（ウェブ閲覧）というのは、ありがたいシステムかもしれませんね。

郵送と違って、即座に確認できる点も魅力です。

ウェブ投稿の賞には、まだ一度も参加したことがないので、機会があれば挑戦してみたいなと思います。

こうしてブログを続けていると、たまに感想のメールが届くんですが、プロの作家さんに応援していただいたことが何回かあります。

えっと！

応援も嬉しいんですが、編集さんに紹介していただけると、さらにもっと嬉しいです！

献本用のブログ本を用意して、ご連絡をお待ちしております。



まあそれは、ダメ元のお願いとして。

上のは自分用に自費製本したブツで、1冊2500円くらいかかりました。  
200ページ（半年分）で、文庫本程度の厚さです。

ただ、50冊くらい刷れば単価がグッと下がるので、これを携えて、イベントに参加するのも楽しそうだなーと思ったり。

儲けようとは思ってないので、ちょっと足が出るくらいでも、まったく構わないですし。

とはいえ、1冊も売れなくて大赤字は、さすがにちょっと悲しいですが。

なんか最近、成績がどん詰まり（泣）なので、小説を書いて投稿するだけでなく、もっと幅広い創作活動をしたいと思っている次第です。

直接はデビューに繋がらなくても、創作者がたくさん集まる場所って、やっぱり楽しそうですもんね！

自分はコミケにも行ったことがないくらいで、その手のイベントは全然詳しくないんですが、出店が無理でもせめてお客さんとして参加したいと思います。

サヨナラしよう じっと電話を待ってる日々に (B'z 『さまよえる蒼い弾丸』)

今カラオケでこの曲を歌ったら、すごく感情を込めて歌えると思うんですが、雪が降っているし友達もいないのでやめておきます。

というわけで、1次通過していたH Jは、2次落選でございました。

あれ、おかしいな？

最終に残って電話が来る夢を見たんだけど？

期待させておいて、実は夢オチでしたなんて、まったく興醒めな流れですね！（勝手に見ておいて文句を言う奴）

そんなわけで、ワナビすごろくは、「ふりだしに戻る」。

ですが、デビューするのが簡単でないことは、最初からわかっていた事実なので、めげずに次へ進みたいです。

そうさ！

オレの戦いは始まったばかりだ！

.....。

えーと。

今日はバレンタインなので、ラクダチョコの画像を貼って、スペースを埋めましょうか。



落選ばっちこい！

泣き出しそうな心を蹴って頑張ります！



こんばんは！  
さまよえる青いワナビです！

記事タイトルにもある通り、当ブログは、更新777回を迎えました。

いいですね。  
スロットならスリーセブン、ポーカーならスリーカード、ブラックジャックなら21です。

こんなに熱心に投稿ブログを続けているにも関わらず、肝心の成績が放物線を描いて落ちる事態になっており、まことに残念な近況ではありますが……。

でも、思うんですよね。  
投稿生活を面白くするのも、逆につまらなくするのも、すべては自分の気持ち次第。

誰かが決めてくれるわけじゃなく、どっちに受け取るかは、その投稿者自身が決める問題です。

なんかね。  
それなら面白い方がいいじゃん、って。

もちろん心は単純ではないので、落選したらドーンと落ち込みますが、ギャグの一つも言えるくらいの、余裕は持っていたいと思うわけです。

まあ、そのギャグがスベってしまい、さらに落ち込むこともあります……（悪循環）

とにかく、「投稿なんて大っ嫌いだ」と頻繁に思いますが、なんだかんだで総合的に見れば面白いので、いつも戻ってきてしまうわけですね。

これからも、ブログ共々、続けていこうと思います！

何もかも忘れて今すぐお布団と一つになりたい。(訳：超眠い)

というわけで。

ソチオリンピックも、いつの間にやら、折り返し地点に入っています。

羽生選手の金メダルは快挙でしたが、普段あまり放送されない競技も魅力があって、見ているとついつい惹き込まれますよね。

影響受けすぎと言われそうですが、しっかりと調べて小説の題材に扱ったら、面白いんじゃないかなーみたいなの。

でもそういえば、前に某賞の評価シートで、こんな指摘をされた経験が。

スポーツ物というと、

- (1) 試合やコンテストを目標に頑張る主人公。
- (2) ライバルの登場、チーム内の不和、怪我などの様々な苦難。
- (3) 逆境に打ち勝って優勝。もしくは試合に負けても、別の何かを手に入れる。

という展開になりがちなので、よっぽど上手く書かないと、ありきたりになってしまう。

だからキャラなり、文章の見せ方なり、どこかで工夫してちょうだいね。

↑↑↑ という指摘でした。

自分が送ったそのスケート作品は、内容も評価も全然ダメでしたが、今ならもう少し上手く書けると思うので、そのうち再チャレンジしてもいいなーと思ったり。

結果は1次落ちでも、こんな風に勉強や教訓になれば、書いて送ったことは無駄じゃないですよ！

落選が続いても、ふてくされずに、これからも精進したいです。

1月は色々と落ち込む出来事があって、ぶっちゃけ何も書いてなかったんですが、ようやく次に書きたい作品が見つかりました。

え？

落ち込んだ原因？

SDの1次落ちとか、SDの1次落ちです。

あとそれから、SDの1次落ちも、相当ショックでした。

まあつまり、自信作がスーパーダッシュで落ちたので、執筆も投稿も丸ごとイヤになっていたわけです。

そういう状態だったんですが、本当にやっと、普通のテンションに回復しました。

3か月以上かかることもあるので、1か月だけで済んだのは良い方です。

しかし、アレですね。

逆ギレの勢いで予定を完全に放り投げて、ここしばらく創作をしなかったのが、これから次回作の勉強資料を読んで、1か月ちょいで仕上げなきゃっていう状況。

いや、まあ、サボった自分が悪いから、自業自得なんですけど。

あと、今回へこんだ過程を観察していて、自分はどういう状況でやる気を失って、逆にどういう状況でやる気が出るのか、ものすごく理解できた気がします。

そんなわけで、特にオチはありませんが、やっとやる気が出たよという記事でした。

2月、3月、4月は、どこかしらで、毎月締切りがありますからね。

ギリギリ進行の皆様も、余裕のある皆様も、追い込みを頑張りましょう！

書店で買った資料本と、図書館で借りた資料本と、アマゾンでポチった資料本で、机の上がスーパーカオス状態な件。

無理だわ……。

この資料を全部読んだら、それだけで、締切りが過ぎてしまう……。

本当は、読みたいんですけどね。

それこそ1年かけて、じっくり取り組む、くらいの心構えで。

とはいえ、テーマが決まったのが数日前。

なので残されたのは、あと残り1か月ちょい。

まあでも、全力で挑戦します！

自分的2013年最大の悔いは、時間がないまま作品を送ってしまい、1次は通るだろうとナメていた電撃で全滅した事実。

悔しくて、情けなくて、自分の無力さに心底腹が立ちました。

こんな惨めな思いをするために、お前はワナビをやっていたのか？ と。

あんな思いはもう二度としたくないので、今年は本気で投稿して、去年のリベンジを果たしたいです。

もちろん、去年も本気だったんですけどね。

決して手抜きはしていないけど、でもやっぱり、どこかで甘く見ていたかなあーと。

そういう姿勢で送った時って、何故か必ず落ちているので、気持ちは大事だと思います。

次の電撃に投稿すると、投稿6年目に突入ですが、初心に戻って頑張ります！

痛覚と書きたかった箇所が、通過区に変換されて、一人でテンションが上がる夜。

うっしゅー！

ナイスだぜPC！

新作を書き始めた途端に、こんな誤変換が出るなんて、これはもう最強の通過フラグですねっ。

まあ実際は、ブログで「通過」「通過」と書いているから、通過が優先的に変換されるわけですが（汗）

何しろ自分のパソコン、登校は投稿になるし、一時は一次になるし、恋愛対象は恋愛大賞になりますからね。

えっと？

恋愛大賞って、日本ラブストーリー大賞ですか？

これもひとえに、真っ白なIMEを自分色に染め上げて、長年にわたって調教してきた成果です。

とにかく、そんなわけで。

前置きが無駄に長くなりましたが、昨日から新しい話を書き始めました。

初挑戦する内容なので調べることが多く、1枚進めるだけですがごく時間がかかるんですが、今までと同じやり方ではダメだと思うので……。

今取り組んでいる新しい方法が、合っている保証はないんですが、ワナビたるものチャレンジあるのみ！

試行錯誤の連続ですが、締切りまでの1か月半、頑張ろうと思います。

皆様、こんばんは！

浅田真央選手のフリー演技は、本当に素晴らしかったですね！

自分ほもらい泣きどころか、夜中に一人で号泣しました。

演技が終わった直後に号泣し、やっと気持ちが落ち着いたと思ったら、製氷休憩中にもう一回放送されて、二度目なのにまた号泣一という。

メダルの獲得には繋がらなかったけれど、これだけ見る者の心を震わせた浅田選手は、順位とは別の次元で勝者だと思いました。

いやー。

自分も頑張らなきゃなー。

何しろ真央ちゃんと誕生日一緒だからなあ！（←しつこい）

とにかく、あまりにも感動しすぎて、執筆がイヤになったとか言っている場合じゃないと思いましたね。

できることなら、先月の無気力な自分に往復ピンタを喰らわせたいですが、それは不可能なので、先月の遅れを取り戻すくらい今から本気で頑張る所存です。

やっぱり感動って、創作の原動力ですね。

普通の人々（語弊がある言い方ですが）は、感動した経験をそのまま言うしかないけれど、私たち創作者は感動を作品という形に変換できるので、それはとても素敵な能力ではないかなあーと。

そういう能力があるのに、執筆を放棄してしまったら、もったいないですよ。

結果が出ない状況はツライけれど、やっぱり投稿は続けていきたいな、と思いました。

話題にするのが遅れましたが、エリュシオンライトノベルコンテスト（なろうコン）の、1次結果が発表されました！

【一次選考通過候補作品発表】

<http://www.wtrpg9.com/novel/infome/043.html>

ん？

1次選考通過「候補」作品って、要は全部の作品じゃないの？

そんな揚げ足取りはさておき、いつも通り通過率の計算を。

応募総数	2200本
1次通過数	211本
1次通過率	約9.5%

10%を切る厳しい戦いですが、知っている方のお名前があって、ちょっとテンションが上がりました。

あと、上のページに書いてあるんですが、小説家になろうを退会済みで、連絡がつかない方がいらっしゃるようです。

せっかく1次通過したのに、もったいない(?)ですよ。

もし誰も名乗り出ないようなら、自分が手を挙げたい気分です。

ガラスの靴の持ち主を探す王子様に、自分シンデレラじゃないけど、「それは私の靴ですわー！」みたいな。

それはまあ冗談ですが、作者さんが通過していることに気がついて、無事に連絡が取れるよう祈っております。

こんばんは。

今夜もらくだ図書館の時間がやってきました。

さてさて。

今日は前回に引き続き、なろう関係の話題を。

話題にするのが遅れましたが、アリアンローズの最終候補作品が、公式ホームページで発表されています。

【アリアンローズ新人賞】

[http://www.arianrose.jp/award/2013\\_final\\_vote.html](http://www.arianrose.jp/award/2013_final_vote.html)

【通過数と通過率】

応募総数	420本
1次通過	72本(17%)
2次通過	11本(2.6%)
最終候補	6本(1.4%)

最終候補に残った作品は、1.4%という厳しい結果。

受賞作品の発表は、5月上旬ということで、まだちょっと時間があります。

ちなみに、候補作品は誰でも自由に読むことができ、さらに読者賞の投票を実施中だそうです。

ネット小説の世界では当然かもしれませんが、通過中の作品をすべて読めるって、公募畑の人間からすると新鮮ですよ。

今はちょっと執筆で時間がないですが、無事に書き上げて投稿できた暁には、是非とも候補作を読んで投票に参加したいです！（←投稿できないフラグ）



## いたばし絵本 結果発表 - 2014.02.23 Sun

---

皆様、こんばんは。

ついにオリンピックも終わりましたね。

さてさて。

いたばし国際絵本翻訳大賞の、最終結果が発表されました。

公式ホームページ

[http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c\\_kurashi/055/055589.html](http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/055/055589.html)

うう……。

自分の名前が見当たらない……。

あとそれから、発表を見た直後に、郵送で講評が届きました。

この賞は、受賞者名はネットで確認できますが、2次通過者の名前は郵送の資料にしか載りません。

そんなわけで、ドキドキしながら開けたけど、自分の名前はやっぱり見当たらず。

うえーん！

今年もまた落選だー！

まあでも、仕方ないですね。

小説投稿は本気で仕事にするつもりでやっているけど、翻訳は趣味でやっているの、激しい競争に敗北してしまうのは当然の話かなあーと。

そう言いつつ、本気でやっている投稿も、敗北の連続ですけどねッ！

とにかく、これにめげたりせず、次回のいたばしも参加しようと思います。

今日の話題は、究極のバトル描写について。

ライトノベルにおけるバトル描写って、シンプルさが重要だと思うんですよね。

自分はそんなにバトル物を書いた経験がないんですが、一読して内容が理解できて、読者の思考を邪魔しないのが理想じゃないかなーと。

具体的には、

- ・ 簡潔な文章
- ・ 改行を多めに
- ・ 体言止めを使う
- ・ 「！」で勢をつける

で、これらを徹底的に追求すると、こういう文章になるんじゃないかと。

\*\*\*\*\*

らくだのこうげき！

かいしんのいちげき！

ばくだんいわに128のダメージ！

ばくだんいわをやっつけた！

\*\*\*\*\*

これこそ究極のバトル描写だけど、地の文がコレだったら、新人賞の選考的にメガンテ確定。

……………。

ドラクエオチですみません。

要は時間がなくて、切羽詰まっているんです。

2月が28日までなんて、きっと嘘だと信じています。

今日はこんな記事でしたが、真面目なバトル描写の話も、近日中に書こうと思います。

アルク翻訳事典を読んでいたら、『翻訳者の適性』という、とても興味深い記事がありました。

それによると、翻訳者に向いているのは、

『朝から晩まで誰とも会わず、1週間～10日ぐらい寝る、食べる、トイレ、風呂以外はずっと翻訳をしていても平気』

『家族以外と話すのは2週間ぶり』

『人と会うのは10日ぶり』

(アルク翻訳事典2015、P. 50から抜粋)

そういう生活が平気な人らしいです。

いかがでしょう？

皆様はできますでしょうか？

自分の場合、翻訳でその生活はまず無理ですが、小説執筆なら喜んでやりたいというか理想郷ですよその状態ッ！

だって、アレでしょ？

外出しないで、誰とも話さないで、ずっと小説を書けってことでしょ？

平気どころか、魅惑的すぎます。

実際にそうなったら、きっとツライだろうけれど、一度でいいからそういう身分になりたいですね。

まあ、そんな願望も、作品がなければ始まりません。

まずは手始めに、執筆中の作品を頑張って、夢を追いかけたいと思います。

こんばんは、らくだです！

オーバーラップ文庫大賞の第3ターンに投稿しました！

前から参加しようと思っていたのですが、第1ターンも第2ターンもタイミングが合わず、今回ようやく初めて投稿できました。

それにしても。

ウェブ投稿の手軽さは、想像以上にスゴイです。

80,000字くらいある原稿データが、ほんの数秒でアップロードできて、確定ボタンを押したら作業終了ですもんね。

あまりにも便利すぎて、今までの紙の投稿って、いったい何だったの？ みたいな。

まあ、とにかく。

無事に投稿完了できたので、発表を楽しみに待ちたいです。

それから、ウェブ投稿だと、発表の瞬間も独特ですよ。

普通の発表だと通過者リストを見て、祈るような気持ちで自分の名前を探すわけですが、マイページでの発表だと開いた瞬間に結果バーン！ っていう。

なんか……。

精神的にキツそうですね……。

いや、通過すればいいんですが、それがものすごく大変なわけで。

とにかく、1次発表は4月中旬あたり？ だと思うので、ワクワクしながら結果を待とうと思います。

レターパックは投稿者の強い味方ですが、実際は、クロネコメール便の方が安かったりします。

1cm以内なら80円、2cm以内なら160円。

もちろん、A4サイズの封筒OKで、ホームページから追跡も可能です。

今さらながら、リンクなどを。

<http://www.kuronekoyamato.co.jp/mail/mail.html>

しかし、長編小説を印刷して封筒に詰めると、ちょうどギリギリ2cmくらいになってしまいます。

そんな時に重宝するのが、メール便の厚さ測定定規。

お問い合わせフォームから申請すると、無料で(!)もらえると聞いたので、さっそく自分も申し込んでみました。



イエーイ!

本当に届いたよ!

しかもポスト渡しではなく、ヤマトのお兄さんが玄関まで持ってくるという、あり得ない親切さでした。

ほっ、本当に無料でいいんですか……? (感動)

これはもう、活用しなきゃいけませんね!

ヤマトのお兄さん、ありがとうございました!

## このラノ 1次発表 - 2014.02.28 Fri

---

本日は2月28日ということで、富士見やオーバーラップの締切りや、GAの2次発表などがありました。

今回はそんな中、このラノの1次発表について、話題にしてみたいと思います。

応募総数 382作品  
1次通過数 45作品  
1次通過率 約12%

1次通過された皆さま、おめでとうございます！

それにしても、毎月のように通過リストでお名前を見る方がいるのですが、いったい1か月に何作書いているのか想像したら恐ろしいです。

ちなみに、自分の結果は……。

こっ、このラノは作品の概要が載るから、1次で落選して本当によかったぜ！  
万一ネタをパクられたりしたら、たまったもんじゃねーからな！

それなら送るなよ、っていう話ですね。  
しかも、らくだのネタなんて、パクっても何の価値もないという。

うえーん！  
自分も作品名と内容を披露したかったようー！（本音）

まあでも、厳しい道のりであることは、投稿を始める前からわかっていた事実。

なかなか結果の出ない状態が続いていますが、自分に負けずに、これからも進んでいきたいと思います。